



正副会長・幹事 就任挨拶



会長就任挨拶

会長 吉野 聖一

今年3月に沼津RCの65周年も無事に終え、66年目の2017-18年度会長を仰せつかりました吉野聖一です。これまでの伝統を受け継ぎ67年目へのバトンをしっかり渡していきたいと存じます。7月のスタートにあたり準備を進める中で、皆様より暖かいご支援をいただき感謝するとともに、さらなるご協力をお願いします。

2018年は2620地区の第3分区は御殿場、裾野、長泉の3クラブが増えてそれぞれの関わり方が変わるかもしれません。こういった変化をまるごと楽しもうと思います。また、事業を継承することも大事だと思っています。とりわけ昨年好評でした、会員のリレポート、誕生日のスピーチを継続していきたいと思っています。また、会員の会社訪問など実現はできなかったものの石川会長が提案された他クラブとの友好提携も視野に入れていきたいと考えています。また、社会の変化とともに時代に合った対応が必要なのだと思います。本年のRIイアン H.S. ライズリー会長が掲げた「ロータリー：変化をもたらす」という問題提起は、若者や女性も入会しやすいクラブづくりでもあります。会長職や幹事職は1年間大変だとは思いますが、しかし、沼津RCのメンバーであれば誰でもその資質があるのですから、そのことを証明するために、1年間メンバーの代表として会長職を仰せつかるとともに、できるだけ職業（なりわい）に役立て、本業にプラスになるよう、そして人間として幅が広がるように、会長の前より会長後が成長したと言われるように努めていきます。こういった意味も含め、本年度は66年目を新しい一歩として、変化を楽しむスタートの年、より社会に開かれたクラブとして、柔軟に対応し、地域をご機嫌にするよう「変化を楽しもう」と考えています。



副会長就任挨拶

副会長 細澤 哲哉

この度副会長の任を仰せつかりました。今年度は吉野会長、村上幹事の下クラブの運営についてしっかり勉強をさせていただき、来る次年度に向けての準備をさせていただきたいと考えております。

私が入会させていただきましてのは、2002年南谷会長の年であり本年で15年目を迎えます。ただか15年ではありますが15年の間にクラブのメンバーは勿論、例会の雰囲気や進行方法が微妙に変化し、気づかぬ内に自分の周囲の環境も変化しておりました。15年間で様々な委員会を経験させて

いただき、奥村会長の下ではクラブ幹事もさせていただきました。また積ガバナーの年には地区の副幹事という貴重な経験もさせていただき、15年かけて少しずつではありますがロータリークラブというもの自分なりに理解してきたつもりではおりますが、まだまだ奥が深く勉強することが数多くあります。

幸いにも吉野会長とは入会年度及び年齢も同じでありますので吉野会長とは話し合いの機会を多くとり、吉野会長のクラブ運営の方針を良く理解し会長の方針に基づいた運営ができるように手助けができれば良いと考えております。

吉野会長、村上幹事のクラブ運営が順調に進みますように、会員の皆様方のご協力をよろしく願います。



幹事就任挨拶

幹事 村上 綾一

沼津RC2017～2018年度幹事に就任しました。1年間よろしくお願いします。

就任にあたり、幹事の仕事に専念できるよう、溜まっていた仕事を片付けておきました。今春には本を6冊書いておきました。これで1年間は執筆の仕事に追われることがないはずで。

今年度の目標は、祝日休会というシステムを軌道に乗せることです。以前お伝えしたように、祝日がある週の例会は原則として休会になります。例会の回数が減って活気がなくなるようなことにならないよう留意してまいります。また、皆さんが気持ちよく例会に出席し、ロータリー活動を楽しめるように努めます。

7月7日、静岡新聞社へ幹事就任のあいさつに行っていました。東部総局長の海野さんは沼津北RCの方で、沼津北RCに36歳の方が入会されたと聞きました。現在、沼津RCに30代の方はいません。私がずっと最年少の30代でしたが、先月ついに40歳になってしまいました。活気あるRCにするためにも、若い人が入会しやすい環境を作りたいと思います。

同じ日、沼津朝日にもあいさつに伺いました。その際に「ロータリーさんはいつも控えめですね」と指摘されました。もっと上手にアピールし、活動を広く知っていただけるよう努めなければと感じました。今年度はポリオプロジェクトという大きな取り組みがあるので、うまく活用していきたいと思っております。

40歳は不惑ということですが、ロータリー歴が浅いため、まだ迷いながら悩みながらの運営になります。皆様のご協力をいただきながら全力で取り組みます。よろしくお願いします。

ロータリーの標語 超私の奉仕



山口ガバナー補佐を 地区に送るにあたって

第2620地区DPG
積 惟貞(沼津RC)

山口さんが2018-19年度当地区のガバナー補佐にクラブの満場一致で選出されたのは、その人柄、能力から推し量って当然でありました。当該年度のガバナー予定星野さんは少人数のクラブで地区運営も大変だろうと思いますが、その点でも山口さんは星野さんに最も信頼され頼りにされる補佐になれることは間違いありません。

ガバナー補佐は以前は「分区代理」と言われ、分区内各クラブの代表者との意味合いが強かったのですが、「補佐」となってからは中央集権化されたRIの役員たるガバナーの文字通り補佐として上意下達の仕事量が増えたように思います。私は地区諮問委員会でも度々この点を強調し、補佐の仕事量

を少なくするように申し入れてまいりました。まして将来分区をグループとして編成し直したら、ガバナーよりも補佐が忙しくなり引き受けられる人がいなくなると警告し、当地区としての配慮も要請しました。例えばRIが推奨する年4回のクラブ訪問も義務ではなく、補佐の判断で回数を減らしても良い点、場合によってはメールによるものでも良いと、会議の席で地区の了解を得ています。IMに関してもやるか否かを含めてその形式は補佐の判断に任されています。要は当該分区のクラブ情報を把握してガバナーとクラブの潤滑油の役目をすれば良いのだと思います。補佐が楽な方法を選んでよいでしょう。

誤解を恐れずに言うならば、ロータリーは奉仕団体の前にまず社交団体です。そう割り切って気楽に事に当たっていただければ良いのです。いずれにせよ静岡第3分区は山口さんを補佐に選んで和気あいの最高の分区になることは間違いありません。決して無理をなさらないように健康には十分ご配慮ください。皆山口さんに協力を惜しみません。



国際ロータリー2017-18年度テーマ

ロータリー：変化をもたらす (ROTARY : MAKING A DIFFERENCE)

2017-18年度国際ロータリー会長 イアン H.S. ライズリー

数年前、知り合った人からある質問をされました：「ロータリーとは何ですか？」シンプルであるはずのこの質問に答えようと口を開きかけたところで、思わず止まってしまいました。どこから説明してよいか分からなかったのです。ロータリーとは何かを、私が知らなかったわけではありません。問題は、ロータリーがあまりに大きく、複雑すぎて、簡単に説明できないことでした。ロータリーとは、会員制の団体、クラブを基盤とした団体、奉仕を行う団体であり、町ごと、地域ごと、そして全世界で活動する団体です。その会員は、地域社会のメンバー、事業人、職業人であり、現役で仕事をする人もいれば、定年退職した人もいます。そして、世界のほぼすべての国で活動しています。120万人の会員一人ひとりが、独自の目標と優先を掲げ、一味違った経験をしています。一人ひとりが、ロータリーを独自の解釈で理解しているのです。

私にとってロータリーとは、「どのような団体か」ではなく、「何をしているか」で定義されます。すなわち、ロータリーが私たちに与えてくれる可能性、そして、その可能性を有意義かつ持続可能な奉仕によって実現する方法によって、定義されるのです。ロータリーには、112年の豊かな歴史があります。この間にロータリーは、徐々に成長し、成熟し、会員と地域社会の変わりゆくニーズに対応しながら、ある意味で大きく変わりました。しかし、その根底にあるものは同じです。それは、地域社会と世界に変化を生みだしたいという願い、そして、ロータリーを通じてそれを実現できるようになった人が集まった組織だということです。「ロータリーとは何ですか」

という問いに、私たちは行動をもって答えます。奉仕を通じて変化をもたらすことによって。

組織として、私たちは、ロータリーとは何か、何をするのかを世界に理解してもらうことが、いかに重要であるかを認識しています。同時に、各クラブがロータリー奉仕を独自に定義することが、かつてないほど重要であると自覚しています。ロータリアンである私たちは、これまでよりも柔軟に、クラブの例会、活動、発展の方法を決定でき、また、もっと多くの女性や多様な会員を迎え入れて、地域社会の特色をクラブに映し出すことに力を注いでいます。長期の計画、持続可能な奉仕、全レベルでのリーダーシップの継続性を重視することで、ロータリーが世界有数のボランティア組織であり続けるよう努力しています。

2017-18年度、「ロータリーとは何ですか」という問いに、私たちは「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えます。それぞれどのような方法で奉仕することを選んだとしても、その理由は、奉仕を通じて人びとの人生に変化をもたらせると信じているからです。新しい遊び場や学校をつくる、医療や衛生設備を改善する、紛争仲裁者や助産師を研修するなど、私たちはその活動が、人数が多かろうが少なかろうが、誰かの人生をより良くしているのだと知っています。ロータリー入会のきっかけが何であれ、私たちがロータリーにとどまり続けるのは、ロータリーで充実感を得ることができるからです。この充実感、毎週、毎年、「変化をもたらす」ロータリーの一員であることから湧き出てくるものなのです。

原稿を募集しています

趣味の短歌、俳句、最近の出来事についてのご意見や、職業の情報などを会報を通して伝えてみませんか。皆様の投稿をお待ちしております。(紙面の都合で掲載が遅れることもございますが、ご了承ください。)

会報委員会

「第70回沼津夏まつり早朝クリーン作戦」
および「駅前花壇清掃」参加のお願い

毎年恒例の「夏まつり早朝クリーン作戦」に沼津RCは今年も参加します。また、夏まつりクリーン作戦の後、沼津駅前花壇の清掃も行う予定です。毎年多くの方に参加いただいておりますが、今年も多数のご参加をお願い申し上げます。

集合場所：中央公園

集合日時：7/30(日)午前4:45 雨天とりやめ

持ち物：軍手、掃除用具、タオル等

終了予定：午前6:00

※詳しくは別紙をご覧ください。出欠について7/21(金)までに事務局にご回答をお願いします。



前会長・幹事慰労会並びに
会長・幹事激励会のご案内

標題の件につきまして、下記要領にて開催いたします。今年度は、夜間例会としたうえで、前会長・幹事の一年間の労をねぎらうとともに、現会長・幹事を激励する会としたいと思っておりますので、ご参加のほどよろしくお願い申し上げます。

日時：8/4(金)18:00点鐘

会場：沼津リバーサイドホテル 4階 富士

会費：6,000円

※詳しくは別紙をご覧ください。出欠のご返事および会費の納入は7/14、21に例会場にて行います。

1. 例会変更のお知らせ
沼津柿田川…7/17(月)は祝日休会
長 泉…7/19(水)は7/20(木)移動例会
7/26(水)は夜間例会
2. 沼津RC本年度例会変更(事業計画書でご確認ください)
3. 沼津市役所・沼津朝日・静岡新聞社へ挨拶訪問
4. 2017-18年度上期会費納入のお願いポスティング
5. 2017-18年度事業計画書・会員名簿・ロータリー手帳・「ロータリーの友」7月号 配布
6. 7月のロータリーレート ⇒1ドル=111円
7. 7/9(日)地区ロータリー財団セミナー
⇒吉野会長・峯村R財団委員長 2名出席予定

スマイル・ボックス

大塩秀樹君(沼津北)…よろしくお願いします。
細澤君…吉野年度のスタートです。皆様、ご協力をお願いいたします。
石川(三)君…吉野会長、村上幹事、皆さんで応援しますので、1年間頑張りましょう。
石渡君…7/7實石君に大変お世話になりました。
實石君…吉野会長、村上幹事、1年間頑張ってください。
村上君…本日より幹事です。1年間よろしくお願いします。
奥村君…村上幹事、吉野会長を盛り上げ、ご活躍されますようお祈りします。
大村君…今年度は副幹事です。よろしくお願いします。
向坂君…1年間よろしくお願いします。
積君…新年度です。
渡邊(洋)君…奉仕プロジェクト常任委員長を仰せつかりました。1年間よろしくお願いします。
山口君…吉野会長、村上幹事、1年間頑張ってください。
吉野君・村上君…おかげ様で本日(七夕)、晴れて本年度第1回例会スタートできました。村上幹事と皆様とともに楽しい1年になりますように!

2017年1月度

出席一覧表

出席委員会

氏名	出席回数		氏名	出席回数		氏名	出席回数		氏名	出席回数		氏名	出席回数		出席計算に用いた 会員延数 176名 例会出席% 88.07 地区報告% 94.32 ※出席回数・当C欄の 枠入数字はホームクラ ブ100%を示す。
	当C	他C		当C	他C		当C	他C		当C	他C		当C	他C	
東	4	0	北澤	4	0	野際	4	0	杉山	4	1	渡邊(洋)	2	2	
道前	4	0	高地	3	0	能見	3	2	勝呂	4	0	山口	4	1	
藤田	2	1	楠木	2	0	大熊	4	1	寺田	4	0	山本	4	2	
服部	3	1	峯村	4	0	奥村	4	1	辻	4	0	吉野	4	1	
細澤	4	2	峯尾	4	0	大村	3	2	塚本	2	1				
石川(秀)	2	0	三好	3	0	大友	4	1	上田	4	0				
石川(三)	4	2	望月	2	0	向坂	4	0	渡辺(好)	4	0				
石渡	4	0	森藤	3	1	清	3	1	渡邊(雅)	4	1				
實石	4	1	村上	4	1	積	4	1	渡邊(秀)	4	1				
金子	3	1	●長橋	4	0	白壁	4	0	渡辺(芳)	3	1				

●は出席免除者